

「平成23年度 北陸農政局ストックマネジメント技術高度化事業」
における対策工法の提案（第2回）について

募 集 要 領

平成23年 6月

北陸農政局

1. 目的

ストックマネジメント技術高度化事業は、国営土地改良事業により造成された施設の長寿命化を図るため、施設の診断、劣化予測、評価手法の確立、及び対策工法の有効性や耐久性の検証など、機能保全計画を作成するにあたって必要となる技術を現地での実践を通して確立し、ストックマネジメント技術の高度化を図ることを目的としております。

このため、北陸農政局管内で実施を予定している実証試験の対策工法の選定の参考とするため公募を行うものです。

2. 募集工法対象内容及び募集期間

別紙（北陸農政局ストックマネジメント技術高度化事業 対策工法予定実証試験内容）参照願います。

3. 提案資料の取り扱い等

ストックマネジメント技術高度化事業により、実証すべき対策工法の選定にあたって参考とするものです。

応募された工法を検証することとなった場合、提案者が施工することを保証するものではありません。

4. 提案書の提出方法

提案書に必要事項を記入の上、下記（5. 提案書の提出先）まで、メール、FAX等にて送付願います。

5. 提案書の提出先

〒951-8133

新潟県新潟市中央区川岸町1-49-3

北陸農政局 信濃川水系土地改良調査管理事務所 保全計画課長 三浦義且

TEL：025-231-5141

FAX：025-231-6986

6. 問い合わせ先

〒951-8133

新潟県新潟市中央区川岸町1-49-3

北陸農政局 信濃川水系土地改良調査管理事務所 保全計画課 保全技術係

星 了介

TEL：025-231-5141

FAX：025-231-6986

e-mail：ryosuke_hoshi@hokuriku.maff.go.jp

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表することなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、当省のホームページ（<http://www.maff.go.jp/j/supply/index.html>）をご覧ください。

提 案 書

1. 予定実証試験NO	鋼矢板排水路の腐食対策
2. 会社名	
3. 代表者名	
4. 担当者名	
5. 連絡先 電話番号 FAX メールアドレス	
6. 工法名	
7. 工法の特徴	
8. 標準数量（標準施工断面等）及び標準施工単価 （材料費込み）	（例） 標準施工断面 = B * H 標準施工単価 = (直工,円 / m ²) 等
9. その他 （注意事項等）	（例） 「本施工においては工事施工費用の他に費用（特許使用料等）が必要である。」、「本工法は当社及び協会に加盟している会社のみが施工できる工法である。」、「本工法の試験評価結果等の公開については、承諾しない」等、施工実施及び結果公開等における注意事項を記載願います。

（注意事項）

- ・ 公募を頂いた方に対し、別途、詳細な内容についてお聞きする場合がありますので、その際はよろしくお願いたします。

(別紙) 平成23年度 北陸農政局ストックマネジメント技術高度化事業 対策工法予定実証試験内容

1. 実証試験	鋼矢板排水路の腐食対策	2. 実施予定者	信濃川水系土地改良調査管理事務所
3. 対策工法の用途	長期間の供用等により発生した鋼矢板の腐食対策		
4. 対策工法検証内容	対策工法の施工性、経済性、耐久性の他、現場条件を考慮した現地への適用性について検証		
5. 施工施設概要	鋼矢板排水路 B 5.5 m (平均幅) * H 1.7 m		
6. 施工予定数量	L = 約200m (1工法当たり50m)		
7. 施工予定施設	新潟県内の国営造成土地改良施設		
8. 施行条件	排水路は通年通水であり、施工に当たっては仮締切による水替が必要。		
9. 提案書募集期間	H23年度 随時募集 (第2回締め切り平成23年 9月30日)		

